

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年6月23日

【四半期会計期間】 第24期第1四半期(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

【会社名】 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社

【英訳名】 GungHo Online Entertainment, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長CEO 森下 一喜

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内一丁目11番1号

【電話番号】 03 - 6895 - 1650

【事務連絡者氏名】 取締役CFO財務経理本部長 坂井 一也

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内一丁目11番1号

【電話番号】 03 - 6895 - 1650

【事務連絡者氏名】 取締役CFO財務経理本部長 坂井 一也

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第23期 第1四半期 連結累計期間	第24期 第1四半期 連結累計期間	第23期
会計期間	自 2019年1月1日 至 2019年3月31日	自 2020年1月1日 至 2020年3月31日	自 2019年1月1日 至 2019年12月31日
売上高 (百万円)	35,073	19,982	101,392
経常利益 (百万円)	13,089	5,345	28,617
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (百万円)	8,485	3,402	18,146
四半期包括利益 又は包括利益 (百万円)	9,186	3,040	19,309
純資産額 (百万円)	85,226	88,881	90,765
総資産額 (百万円)	103,900	100,948	105,008
1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	119.24	49.11	258.04
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	118.76	48.91	256.97
自己資本比率 (%)	77.1	82.1	80.9

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 2019年7月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、第23期の期首に株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益を算定しております。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大による当社グループへの影響については、今後も動向を注視してまいります。

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1)業績の状況

日本におけるゲーム市場は、モバイルゲーム市場の緩やかな拡大と家庭用ゲームソフトの好調な販売に支えられ、2018年の国内ゲーム市場は前年比6.1%増加の1兆6,704億円¹となりました。一方、世界におけるゲーム市場も引き続き成長を続け、スマートフォンの普及拡大に伴い2018年の世界ゲームコンテンツ市場は前年比20.9%増加の13兆1,774億円¹となり、家庭用ゲーム市場やPCオンラインゲーム市場も成長を続けておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、世界経済の悪化が懸念されており、先行きが不透明な状況にあります。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、主にスマートフォン向けゲーム「パズル&ドラゴンズ」（以下「パズドラ」）及び「Ragnarok M: Eternal Love」の売上高が前年同期比で減収となりましたが、当社では引き続き「新規価値の創造」に向けグローバル配信を見据えたゲーム開発に注力すると共に、「既存価値の最大化」を図るため各ゲームのMAU（Monthly Active User：月に1回以上ゲームにログインしている利用者）の維持・拡大やゲームブランドの強化に取り組んでまいりました。

既存ゲームにつきましては、「パズドラ」は引き続き長期的にお楽しみいただくことを主眼に、新ダンジョン等の追加やゲーム内容の改善、他社有名キャラクターとのコラボレーションなど、継続的にアップデート及びイベントを実施してまいりました。「パズドラ」は2020年2月20日にサービス開始から8周年を迎えたことから、8周年を記念したイベントを実施し、MAUは堅調に推移いたしました。また、「パズドラ」シリーズ最新作であるNintendo Switch™向け「パズドラGOLD」を2020年1月15日より販売開始いたしました。2019年6月5日より日本にてサービスを開始した「ラグナロク マスターズ」は、継続的なアップデートやゲーム内イベントの開催により、MAUは引き続き安定的に推移しております。

新規ゲームにつきましては、Nintendo Switch™向け対戦ニンジャガムアクションゲーム「ニンジャラ」は2020年6月25日²に北米・欧州・アジア・日本へと世界同時配信を予定しております。

子会社の事業につきましては、GRAVITY Co.,Ltd.及びその連結子会社が配信している「Ragnarok M: Eternal Love」が継続的なアップデート及びイベントの開催により引き続き安定的に推移しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は19,982百万円（前年同期比43.0%減）、営業利益5,270百万円（前年同期比59.5%減）、経常利益5,345百万円（前年同期比59.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,402百万円（前年同期比59.9%減）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けて記載しておりません。

1 ファミ通ゲーム白書2019

2 日本標準時

(2)財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間における資産合計は、100,948百万円（前連結会計年度末比4,060百万円減少）となりました。これは主に現金及び預金が減少したことによります。

負債合計は12,067百万円（前連結会計年度末比2,175百万円減少）となりました。これは主に法人税等を支払った結果、未払法人税等が減少したことによります。

純資産合計は88,881百万円（前連結会計年度末比1,884百万円減少）となりました。これは主に自己株式の取得及び配当金の支払を行ったことによります。

(3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4)研究開発活動

当第1四半期連結累計期間の研究開発費の総額は346百万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	321,200,000
計	321,200,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (2020年3月31日)	提出日現在 発行数(株) (2020年6月23日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	95,210,316	95,210,316	東京証券取引所 市場第一部	(注)1、2、3、4
計	95,210,316	95,210,316		

- (注) 1. 完全議決権株式であり、権利の内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であります。
2. 提出日現在、発行済株式のうち24,308,000株は、現物出資(関係会社株式1,999百万円)によるものであります。
3. 単元株式数は100株であります。
4. 提出日現在発行数には、2020年6月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は、含まれておりません。

(2) 【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
2020年1月1日～ 2020年3月31日		95,210,316		5,338		5,331

(5) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2020年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 25,529,800		
完全議決権株式(その他)	普通株式 67,994,100	679,941	
単元未満株式	普通株式 1,686,416		
発行済株式総数	95,210,316		
総株主の議決権		679,941	

(注) 1. 当第1四半期会計期間末日現在の「発行済株式」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2019年12月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

2. 「単元未満株式」欄の株式数「普通株式1,686,416株」には、当社所有の単元未満自己保有株式18株が含まれております。

【自己株式等】

2020年3月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総 数に対する 所有株式数の 割合(%)
(自己保有株式) ガンホー・オンライン・ エンターテイメント 株式会社	東京都千代田区丸の内 1-11-1	25,529,800		25,529,800	26.81
計		25,529,800		25,529,800	26.81

(注) 1. 上記自己保有株式には、単元未満株式18株は含まれておりません。

2. 当第1四半期会計期間において、2020年2月13日の取締役会決議に基づき、1,800,000株の自己株式の取得等を行ったため、当第1四半期会計期間末の自己株式数は27,336,253株となっております。

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(2020年1月1日から2020年3月31日まで)及び第1四半期連結累計期間(2020年1月1日から2020年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	86,225	79,427
売掛金	6,775	8,370
有価証券	282	531
商品	3	2
仕掛品	43	155
その他	1,525	1,969
貸倒引当金	16	47
流動資産合計	94,840	90,409
固定資産		
有形固定資産合計	746	866
無形固定資産		
ソフトウェア	265	229
ソフトウェア仮勘定	3,287	3,722
その他	124	135
無形固定資産合計	3,678	4,088
投資その他の資産		
投資有価証券	72	72
繰延税金資産	2,669	2,464
その他	3,000	3,047
投資その他の資産合計	5,742	5,583
固定資産合計	10,168	10,538
資産合計	105,008	100,948

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,303	3,549
短期借入金		35
1年内返済予定の長期借入金	125	150
未払法人税等	4,086	1,643
賞与引当金	8	16
その他	5,803	5,679
流動負債合計	13,327	11,074
固定負債		
長期借入金	148	175
その他	766	816
固定負債合計	914	992
負債合計	14,242	12,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,338	5,338
資本剰余金	5,487	5,487
利益剰余金	159,046	160,358
自己株式	84,678	87,624
株主資本合計	85,194	83,559
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	282	634
その他の包括利益累計額合計	282	634
新株予約権	862	893
非支配株主持分	4,991	5,062
純資産合計	90,765	88,881
負債純資産合計	105,008	100,948

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)
売上高	35,073	19,982
売上原価	17,226	9,156
売上総利益	17,846	10,825
販売費及び一般管理費	4,843	5,554
営業利益	13,003	5,270
営業外収益		
受取利息	36	33
為替差益	51	34
その他	6	20
営業外収益合計	94	88
営業外費用		
支払利息	6	6
自己株式取得費用		7
その他	1	0
営業外費用合計	7	13
経常利益	13,089	5,345
特別損失		
減損損失	23	36
特別損失合計	23	36
税金等調整前四半期純利益	13,066	5,309
法人税、住民税及び事業税	3,542	1,510
法人税等調整額	219	155
法人税等合計	3,761	1,665
四半期純利益	9,304	3,643
非支配株主に帰属する四半期純利益	818	241
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,485	3,402

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)
四半期純利益	9,304	3,643
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	117	603
その他の包括利益合計	117	603
四半期包括利益	9,186	3,040
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,414	3,050
非支配株主に係る四半期包括利益	772	10

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
減価償却費	168百万円	364百万円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 配当金支払額

決議日	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年 2月1日 取締役会	普通株式	利益剰余金	2,134	3.00	2018年 12月31日	2019年 3月6日

(注) 2019年7月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。1株当たり配当額につきましては、当該株式併合前の金額を記載しております。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の未
 日後となるもの
 該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 配当金支払額

決議日	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年 2月13日 取締役会	普通株式	利益剰余金	2,090	30.00	2019年 12月31日	2020年 3月16日

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の未
 日後となるもの
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益(円)	119.24	49.11
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	8,485	3,402
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(百万円)	8,485	3,402
普通株式の期中平均株式数(株)	71,162,866	69,278,373
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益(円)	118.76	48.91
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(百万円)		
普通株式増加数(株)	291,082	286,511
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(注) 2019年7月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

2020年2月13日開催の取締役会において、2019年12月31日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり期末配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	2,090百万円
1株当たりの配当額	30.00円
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	2020年3月16日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年6月23日

ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社
取締役会 御中

P w C あらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 千代田 義央 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 林 壮一郎 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社の2020年1月1日から2020年12月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2020年1月1日から2020年3月31日まで）及び第1四半期連結累計期間（2020年1月1日から2020年3月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社及び連結子会社の2020年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。